

# 公 民 (倫理)

| 発<br>番<br>号 | 行<br>名 | 者<br>略<br>称 | 教科書の記号・番号 | 判型     | ページ数 | 検定済年 |
|-------------|--------|-------------|-----------|--------|------|------|
| 2           | 東京書籍   | 東書          | 倫理 701    | B 5 変型 | 254  | 令和4年 |
| 7           | 実教出版   | 実教          | 倫理 702 ◆  | A 5    | 230  |      |
| 35          | 清水書院   | 清水          | 倫理 703 ◆  | A 5    | 238  |      |
| 104         | 数研出版   | 数研          | 倫理 704 ◆  | A 5    | 246  |      |
| 183         | 第一学習社  | 第一          | 倫理 705 ◆  | B 5    | 238  |      |

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

|               |                               |    |    |
|---------------|-------------------------------|----|----|
| 倫理            |                               | 冊数 | 5冊 |
| 発行者の略称・教科書の番号 | 東書701 実教702 清水703 数研704 第一705 |    |    |

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【公民の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- (3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

### 【倫理の目標】

人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりする力を養う。
- (3) 人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしたりする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

### 【倫理の内容及び内容の取扱い】

| 「内容」の概要  | 「内容の取扱い」抜粋  |
|--|---|
| <p>A 現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方</p> <p>(1) 人間としての在り方生き方の自覚</p> <p>(2) 国際社会に生きる日本人としての自覚</p> <p>B 現代の諸課題と倫理</p> <p>(1) 自然や科学技術に関わる諸課題と倫理</p> <p>(2) 社会と文化に関わる諸課題と倫理</p> | <p>イ 内容のAについては、次のとおり取り扱うものとする。</p> <p>(ア) 小学校及び中学校で習得した概念などに関する知識などを基に、「公共」で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方を活用し、哲学に関わる対話的な手法などを取り入れた活動を通して、生徒自らが、より深く思索するための概念や理論を理解できるようにし、Bの学習の基盤を養うよう指導すること。</p> <p>(イ) (1)のAの(ア)については、青年期の課題を踏まえ、人格、感情、認知、発達についての心理学の考え方についても触れること。</p> <p>(ウ) (1)のAの(イ)については、人間の尊厳と生命への畏敬、自己実現と幸福などについて、古代ギリシアから近代までの思想、キリスト教、イスラーム、仏教、儒教などの基本的な考え方を代表する先哲の思想、芸術家とその作品を、倫理的な観点を明確にして取り上げる。</p> |

| 「内容」の概要 | 「内容の取扱い」抜粋  |
|---------|---|
|         | <p>(エ) (1)のAの(ウ)については、民主社会における人間の在り方、社会参加と奉仕などについて、倫理的な観点を明確にして取り上げること。</p> <p>(オ) (1)のAの(エ)については、自然と人間との関わり、世界を捉える知の在り方などについて、倫理的な観点を明確にして取り上げること。</p> <p>(カ) (1)のAの(オ)については、古今東西の代表的な先哲の思想を取り上げ、人間をどのように捉え、どのように生きることを指し示しているかについて、自己の課題と結び付けて思索するために必要な技能を身に付けることができるよう指導すること。</p> <p>(キ) (2)のAの(ア)については、古来の日本人の心情と考え方や代表的な日本の先哲の思想を手掛かりにして、自己の課題として学習し、国際社会に生きる日本人としての自覚を深めるよう指導すること。その際、伝統的な芸術作品、茶道や華道などの芸道などを取り上げ、理解を深めることができるよう指導すること。</p> <p>(ク) (2)のAの(イ)については、古来の日本人の心情と考え方や代表的な日本の先哲の思想を取り上げ、それらが日本人の思想形成にどのような影響を及ぼしているかについて思索するために必要な技能を身に付けることができるよう指導すること。</p> <p>ウ 内容のBについては、次のとおり取り扱うものとする。</p> <p>(ア) 小学校及び中学校で習得した概念などに関する知識などや、「公共」及びAで身に付けた選択・判断の手掛かりとなる先哲の思想などを基に、人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現実社会の倫理的諸課題について探究することができるよう指導すること。また、科目のまとめとして位置付け、適切かつ十分な授業時数を配当すること。</p> <p>(イ) 生徒や学校、地域の実態などに応じて課題を選択し、主体的に探究する学習を行うことができるよう工夫すること。その際、哲学に関わる対話的な手法などを取り入れた活動を通して、人格の完成に向けて自己の生き方の確立を促し、他者と共に生きる主体を育むよう指導すること。</p> <p>(ウ) (1)のAの「生命」については、生命科学や医療技術の発達を踏まえ、生命の誕生、老いや病、生と死の問題などを通して、生きることの意義について思索できるようにすること。「自然」については、人間の生命が自然の生態系の中で、植物や他の動物との相互依存関係において維持されており、調和的な共存関係が大切であることについても思索できるようにすること。「科学技術」については、近年の飛躍的な科学技術の進展を踏まえ、人工知能（AI）をはじめとした先端科学技術の利用と人間生活や社会の在り方についても思索できるように指導すること。</p> |

| 「内容」の概要 | 「内容の取扱い」抜粋  |
|---------|---|
|         | (エ) (2)のアの「福祉」については、多様性を前提として、協働、ケア、共生といった倫理的な視点から福祉の問題を取り上げること。「文化と宗教」については、文化や宗教が過去を継承する人類の知的遺産であることを踏まえ、それらを尊重し、異なる文化や宗教をもつ人々を理解し、共生に向けて思索できるよう指導すること。「平和」については、人類全体の福祉の向上といった視点からも考察、構想できるよう指導すること。 |

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究

| 調査項目  | 対象の根拠（目標等との関連）                 |
|---|--------------------------------|
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） | 学習指導要領第2章第3節第3款1(1)            |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               | 学習指導要領第2章第3節第2款第2、1            |
| その他の項目（各教科共通）                               | 学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン |

#### イ 調査項目の具体的な内容

##### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
  - ・ 各単元において、単元など内容や時間のまとまりを見通した「問い」を設定する学習について見取る。
- b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動
  - ・ 学習課題を設定し、諸資料や調査活動などを通して調べたり、思考・判断・表現したりしながら、社会的事象等の特色や意味などを理解したり社会への関心を高めたりする学習について見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

##### ② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
  - ・ 学習指導要領解説の公民科改訂の趣旨において、「単元など内容や時間のまとまりを見通した『問い』を設定し、『社会的な見方・考え方』を働かせることで、社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連等を考察したり、社会に見られる課題を把握してその解決に向けて構想したりする学習を一層充実させること」が言及されているので、倫理では、各単元における、『問い』の設定について質的な調査をする。

- b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動
- ・ 学習指導要領解説において、「学習課題を設定し、諸資料や調査活動などを通して調べたり、思考・判断・表現したりしながら、社会的事象等の特色や意味などを理解したり社会への関心を高めたりする学習」が言及されているので、倫理では、生徒が社会的事象から学習課題を見だし、課題解決の見通しをもって他者と協働的に追究し、追究結果をまとめ、自分の学びを振り返ったり新たな問いを見いだしたりする活動について質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

## (2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

|     |    |
|-----|----|
| 教科名 | 公民 |
| 科目名 | 倫理 |

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

|   |   |
|---|---|
| 発行者（略称）                                     | 東書  |
| 教科書番号                                       | 倫理701   |
| 教科書名  | 倫理  |
| (1) 内容                                      |   |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） |   |
| 【現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方】                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>全ての単元で、「人間とはどのような存在だろうか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。</li> </ul>   |
| 【現代の諸課題と倫理】                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>全ての単元で、「『生きること』の意義とは何だろうか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。</li> </ul>   |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               |   |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>複数の単元で、安楽死や環境問題などの社会的事象から、そこに見られる課題を見だし、資料収集や討論などを用いて主張をまとめ、振り返りを行うまでの一連の活動の例が示されている。</li> </ul>   |
| 《その他の項目》（各教科共通）                             |   |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「日本人の精神風土」で、自然観等についての内容を記載している。</li> <li>「仏教と日本人の思想形成」で、仏教の受容等についての内容を記載している。</li> <li>「儒教と日本人の思想形成」で、儒教の受容等についての内容を記載している。</li> <li>「国学の思想」で、国学の形成と展開等についての内容を記載している。</li> <li>「庶民の思想」で、幕末の思想等についての内容を記載している。</li> <li>「西洋思想と日本人の近代化」で、近代化と啓蒙思想等についての内容を記載している。</li> <li>「国際社会に生きる日本人の自覚」で、戦後思想の動向等についての内容を記載している。</li> </ul> |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫             | <ul style="list-style-type: none"> <li>「福祉」で、障害者権利条約等についての内容を記載している。</li> <li>「戦争と平和」で、憲法第25条等についての内容を記載している。</li> </ul>  |
| 安全・防災や自然災害の扱い                               | 記載なし  |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫                     | 記載なし  |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等                         | 記載なし  |
| (2) 構成上の工夫                                  |   |
| デジタルコンテンツの扱い                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>動画や音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載されている。</li> </ul>  |
| ユニバーサルデザインの視点                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされている。</li> <li>見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> </ul>  |

|     |    |
|-----|----|
| 教科名 | 公民 |
| 科目名 | 倫理 |

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

|   |  |
|---|--|
| 発行者（略称）                                     | 実教   |
| 教科書番号                                       | 倫理702◆   |
| 教科書名  | 詳述倫理   |
| (1) 内容                                      |  |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） |  |
| 【現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方】                  | ・全ての単元で、「青年期とは何か」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| 【現代の諸課題と倫理】                                 | ・全ての単元で、「脳死は『人の死』なのか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               |  |
|   | ・複数の単元で、自然保護や情報通信技術（ICT）の進展などの社会的事象から、そこに見られる課題を見だし、原典資料を読み解いたり、対立する考えについて話し合ったりする活動の例が示されている。   |
| 《その他の項目》（各教科共通）                             |  |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「古代日本人の思想」で、自然観と気質等についての内容を記載している。</li> <li>・「日本の仏教思想」で、仏教の受容等についての内容を記載している。</li> <li>・「近世日本の思想」で、儒教の受容と朱子学等についての内容を記載している。</li> <li>・「西洋思想の受容と展開」で、啓蒙思想と自由民権運動等についての内容を記載している。</li> <li>・「日本の宗教・思想の展開」で、自然への畏怖と崇拝等についての内容を記載している。</li> </ul> |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「西洋思想の受容と展開」で、全国水平社等についての内容を記載している。</li> <li>・「福祉の課題」で、障害者基本法等についての内容を記載している。</li> </ul>   |
| 安全・防災や自然災害の扱い                               | 記載なし   |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫                     | 記載なし   |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等                         | 記載なし   |
| (2) 構成上の工夫                                  |  |
| デジタルコンテンツの扱い                                | ・アニメーションや一問一答などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載されている。   |
| ユニバーサルデザインの視点                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見やすいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮して編修されている。</li> </ul>  |

|     |    |
|-----|----|
| 教科名 | 公民 |
| 科目名 | 倫理 |

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

|   |   |
|---|---|
| 発行者（略称）                                     | 清水  |
| 教科書番号                                       | 倫理703◆  |
| 教科書名  | 高等学校 新倫理  |
| (1) 内容                                      |   |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） |   |
| 【現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方】                  | ・複数の単元で、「人間とは何か」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| 【現代の諸課題と倫理】                                 | ・複数の単元で、「SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の利用に際して私たちが気をつけなければならないことは何か」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               |   |
|   | ・複数の単元で、地球環境問題や科学技術の発展などの社会的事象から、そこに見られる課題を見だし、調べたり話し合ったりして考えをまとめる活動の例が示されている。  |
| 《その他の項目》（各教科共通）                             |   |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本人の人間観・自然観・宗教観」で、風土と日本人の生活等についての内容を記載している。</li> <li>・「日本人の仏教受容」で、古代仏教の思想等についての内容を記載している。</li> <li>・「近世社会の思想」で、儒教の伝来と朱子学等についての内容を記載している。</li> <li>・「西洋近代精神の摂取」で、啓蒙思想家の活動等についての内容を記載している。</li> <li>・「近代的個人の自覚」で、近代的自我の成立と個人主義等についての内容を記載している。</li> <li>・「主体的な生き方と価値観の模索」で、近代日本の哲学者等についての内容を記載している。</li> </ul> |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫             | ・「近代的個人の自覚」で、全国水平社等についての内容を記載している。  |
| 安全・防災や自然災害の扱い                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「現代社会と個人」で、ボランティア等についての内容を記載している。</li> <li>・「主体的な生き方と価値観の模索」で、東日本大震災等についての内容を記載している。</li> <li>・「倫理思想史年表Ⅱ－近代・現代」で、阪神淡路大震災等についての内容を記載している。</li> </ul>   |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫                     | 記載なし  |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等                         | 記載なし  |
| (2) 構成上の工夫                                  |   |
| デジタルコンテンツの扱い                                | ・原典資料や関連資料へのリンクなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載されている。  |
| ユニバーサルデザインの視点                               | 記載なし  |



|     |    |
|-----|----|
| 教科名 | 公民 |
| 科目名 | 倫理 |

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

|   |  |
|---|--|
| 発行者（略称）                                     | 数研   |
| 教科書番号                                       | 倫理704◆   |
| 教科書名  | 倫理   |
| (1) 内容                                      |  |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） |  |
| 【現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方】                  | ・全ての単元で、「心はどのように発達するのか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| 【現代の諸課題と倫理】                                 | ・全ての単元で、「生命現象の神秘に迫る研究はどこまで進み、私たちに何をもちたそうとしているのだろうか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               |  |
|   | ・複数の単元で、環境問題や医療技術の高度化などの社会的事象から、そこに見られる課題を見だし、原典資料を読み解いたり、複数の論点について対立する考えについて話し合ったりして考えをまとめる活動の例が示されている。   |
| 《その他の項目》（各教科共通）                             |  |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本の風土と古代日本人の考え方」で、日本の風土と社会等についての内容を記載している。</li> <li>・「仏教の需要と展開」で、外来思想の土着化等についての内容を記載している。</li> <li>・「儒学の需要と国学の発達」で、儒学の需要と展開についての内容を記載している。</li> <li>・「西洋思想の需要と近現代の日本の思想」で、啓蒙思想と民権論等についての内容を記載している。</li> </ul> |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「西洋思想の需要と近現代の日本の思想」で、全国水平社等についての内容を記載している。</li> <li>・「文化と宗教をめぐる諸課題」で、性的少数者の人権等についての内容を記載している。</li> </ul>   |
| 安全・防災や自然災害の扱い                               | 記載なし   |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫                     | ・「文化と宗教をめぐる諸課題」で、オリンピック憲章等についての内容を記載している。  |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等                         | 記載なし   |
| (2) 構成上の工夫                                  |  |
| デジタルコンテンツの扱い                                | ・確認テストや関連資料へのリンクなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載されている。  |
| ユニバーサルデザインの視点                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>・見やすく読みまちがえにくいデザインの文字が使用されている。</li> </ul>  |

|     |    |
|-----|----|
| 教科名 | 公民 |
| 科目名 | 倫理 |

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

|   |   |
|---|---|
| 発行者（略称）                                     | 第一  |
| 教科書番号                                       | 倫理705◆  |
| 教科書名  | 高等学校 倫理   |
| (1) 内容                                      |   |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） |   |
| 【現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方】                  | ・全ての単元で、「人間と人間以外の存在には、どのような違いがあるのだろうか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。   |
| 【現代の諸課題と倫理】                                 | ・全ての単元で、「再生医療により患者を救うために、胚を壊して作成した胚性幹細胞を治療に用いることは許されるのだろうか」等の問いが設定されており、内容の理解が深まるように工夫されている。  |
| b 現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動               |   |
|   | ・複数の単元で、自然災害や情報通信技術（ICT）の発展などの社会的事象から、そこに見られる課題を見だし、話し合ったりして考えをまとめる活動の例が示されている。   |
| 《その他の項目》（各教科共通）                             |   |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本固有の思想」で、日本の風土と伝統等についての内容を記載している。</li> <li>・「外来思想の受容」で、日本仏教の展開等についての内容を記載している。</li> <li>・「町人意識のめざめと庶民思想」で、国学の成立等についての内容を記載している。</li> <li>・「西洋思想との出会い」で、幕末の思想等についての内容を記載している。</li> </ul> |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫             | ・「町人意識のめざめと庶民思想」で、全国水平社等についての内容を記載している。   |
| 安全・防災や自然災害の扱い                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生命への畏敬と社会参加」で、災害ボランティア等について記載している。</li> <li>・「地球環境の問題と倫理的課題」で、東日本大震災等についての内容を記載している。</li> </ul>  |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫                     | ・「福祉の向上と倫理的課題」で、夏季パラリンピックの写真を記載している。  |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等                         | 記載なし  |
| (2) 構成上の工夫                                  |   |
| デジタルコンテンツの扱い                                | ・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して、効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載されている。  |
| ユニバーサルデザインの視点                               | ・ユニバーサルデザイン（カラーバリアフリーを含む。）に配慮されている。   |